朝日新聞厚生文化事業団助成事業

2023年度 自閉スペクトラム症にかかわる方のためのオンライン連続セミナー

伝わっていますか？『私』のこころの言葉

～社会で一緒に生きていく～

人が自分の思いを伝える手段は色々あります。自閉症の人たちは、真意とは異なる伝え方をし誤解を受けたり、いわゆる「問題行動」に表したりすることがあります。

彼らの「こころの言葉」に歩み寄り、分かりあうことで生活上の行き違いを減らし、お互いに穏やかな関わりを持てる…そんな社会にしていくために一緒に学びませんか。

対象

ASDに関わる全ての方

会場

Zoomによる配信

＊期間限定見逃し配信あります

定員

100名（先着順）

受講費 4回分一括のみ(税込)

一　般 …… 15,000円

賛助・団体会員・10,000円

正会員…… 無料（要申込）

しめきり 5月31日(水)

7月2日(日) 13:00~15:00

ASDの人たちのコミュニケーション・スタイル

ー本心はどの程度表出され、どの程度理解されているのか？ー

本田秀夫氏　信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授
信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 部長

9月9日(土) 13:00~15:30

ASDの人への表出コミュニケーション支援

ー絵カード交換式コミュニケーション・システム®(PECS®)を中心にー

門眞一郎氏　フリーランス児童精神科医

10月14日(土) 13:00~15:30

穏やかな暮らしに必要なこと

ーPECS®のある暮らしー

中谷正恵氏　保護者

11月11日(土) 13:00~15:30

あたし研究

ー私から見える世界についてー

小道モコ氏　英会話講師

・門眞一郎氏との対談もあります！・

お申込み お問合せ ▶▶

NPO法人滋賀自閉症研究会たんぽぽ 事務局学習部
〒525-0031 滋賀県草津市若竹町2-8　tpshigaclass@gmail.com
https://npotanpopoclass.jimdofree.com/

講師プロフィール＆講義内容詳細

本田 秀夫 氏　信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授／信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 部長

Honda Hideo

1988年東京大学医学部卒業。横浜市総合リハビリテーションセンター、山梨県立こころの発達総合支援センター等を経て、2014年より信州大学に勤務。2011年に特定非営利活動法人ネスト・ジャパンを立ち上げ、代表理事を務めている。日本自閉症スペクトラム学会会長。

ASDの人たちは、特有の認知スタイルと選好を示す「種族」と考えられます。言語や身振りなどのコミュニケーション行動と内面の心との関係も独特です。この講演では、ASDの人たちが示すことの多いコミュニケーションのサンプルから、特有のスタイルについて考えます。

門 眞一郎 氏　フリーランス児童精神科医

Kado Shinichirou

1973年京都大学医学部卒業、1981年から2017年まで京都市児童福祉センター勤務。ピラミッド・エデュケーショナル・コンサルタント社名誉コンサルタント。退職後は、絵カード交換式コミュニケーション・システム®の普及のための活動を行っている。PECSトレーニング・マニュアル監訳者。

ASDの人は通常の音声コミュニケーションが困難で、視覚的な代替コミュニケーション手段が有用です。特に、自発的に表出することを教える《絵カード交換式コミュニケーション・システム®》は科学的根拠も確立しているきわめて効果的な指導法です。その概要を紹介します。

中谷 正恵 氏　保護者

Nakatani Masae

TEACCHプログラムをベースにした民間療育グループを数名の保護者、専門家の先生方と立ち上げる。その後、療育相談や個別コンサルの仕事に従事。17年間続けてきた自閉症児者に関わる仕事を2022年3月に終了し、現在は娘の暮らしがより豊かになるようにピラミッド教育アプローチを学び中。

知的障害、自閉スペクトラム症も共に最重度で無言語の娘の生活の様子を見ていただきながら、PECS®を用いた表出コミュニケーションや理解コミュニケーションの支援について具体的にお話しさせていただきます。

小道 モコ 氏　英会話講師

Komichi Moko

ICU:国際基督教大学語学科を卒業。英会話学校に就職。30代でASDの診断を受ける。2009年『あたし研究』の出版に伴い講演活動で全国に赴く。2018年ドイツ（ミュンヘン、ニュルンベルク）にて自著を紹介し講演する機会を得る。現在は関西で療育にたずさわりながら英会話教室を運営している。

自分の脳機能が少数派に属するとわかってから、私は自分のモノの見え方/捉え方をイラストで表現するようになりました。文字で書いて説明するより絵の方が、表現しやすかったからです。今でも『あたし研究』は続いています。イラストを交えてご紹介できたら、と思っています。

NPO法人滋賀自閉症研究会たんぽぽ

https://npotanpopo.jimdofree.com/

NPO法人滋賀自閉症研究会たんぽぽは「自閉スペクトラム症児・者が、必要な時に適切な援助を受け、普通に地域で活き活きと暮らせる滋賀」を目指して1996年より活動しています。自閉スペクトラム症の正しい知識の啓発や適切な療育の提供に関するさまざまな事業を行っています。